

夏を快適に!! エアコン節電の裏技

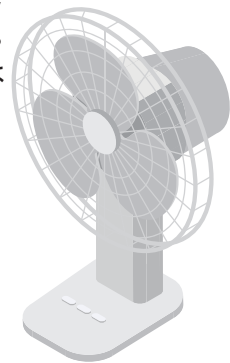
猛暑を乗り切るためには、エアコンの適切な活用が欠かせません。
しかし、良かれと思っていた使い方が、実は電気代を無駄にしていることも……。この記事では、光熱費を抑えながら涼しく過ごすための具体的なテクニックと、住まいの断熱アプローチについて解説します。

賢いエアコンの使い方



「こまめなオン・オフ」を避ける

電気代を気にして電源を頻繁に切りたくなくなりますが、**エアコンは起動時に最も電力を消費します**。そのため、短時間の外出などであれば、つけっぱなしにしておく方が、結果的に節電につながります。冷えすぎを感じた際は、電源を切るのではなく設定温度で調整するのが鉄則です。

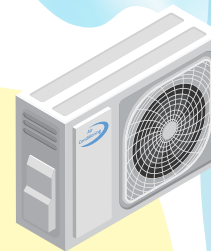


扇風機やカーテンの併用で冷房効率をアップ

帰宅直後は、エアコンをつける前にまず窓を開け、扇風機を外に向けて回すことで、**室内にこもった熱を素早く逃がしましょう**。また、冷房中は、扇風機やサーキュレーターを天井付近に向けて回すと、冷たい空気が部屋全体に効率よく循環します。日中はカーテンを閉めて外からの熱を防ぐとなお良し。**遮熱タイプのカーテンを取り入れるとさらに効果的です**。

「自動運転」&「風向きは上」がコスパ良し

風量を「弱」に固定すると、設定温度に達するまでに時間がかかり、かえって電力を消費してしまうことも。**最も効率が良いのは、室温に合わせてパワーをコントロールしてくれる「自動運転」です**。また、冷気は部屋の下部に溜まる性質があるため、**風向きを上向きに設定すると、空間全体がムラなく冷えやすくなります**。



ここにも注目!! 室外機の環境と「ドライ運転」の注意点

室外機に直射日光が当たると熱交換の効率が落ちるため、**吹き出し口を塞がないように注意しつつ、日よけカバーを設置するのが有効です**。また、湿度を下げるための「ドライ(除湿)」機能ですが、空気を冷やした後に温め直す仕組みのタイプ(再熱除湿)は、通常の冷房よりも電気代が高くなる傾向があります。真夏は素直に「冷房」を使って、室温と湿度を下げることで節約にもなります。

根本的な暑さ対策には「窓の断熱」を 気になったらぜひギビング・アースへ

エアコンの設定を見直しても部屋が涼しくならない場合、住宅自体の断熱性能が不足しているかもしれません。実は、夏場に外から入り込む熱の約7割は「窓」などの開口部を経由しています。**内窓の設置や断熱ガラスへのリフォームを行うことで、エアコンの効きが劇的に改善し、家全体が省エネ空間へと生まれ変わります**。住まいの暑さに限界を感じたら、ぜひ株式会社ギビング・アースへご相談ください。



アクセスはこちらから!



▼断熱窓

リアン
lien
フランス語で絆・縁を表します

Vol.5

2026年8月



株式会社西日本マックス
代表取締役

かわさき けんた

川崎 健太さん

西日本マックスの 強み

～一貫対応と機動力～



解体工事から収集運搬、県内でも珍しく、中間処理までを一貫して行える体制が、西日本マックスの最大の強みです。一見すると作業が難航しそうな狭い現場にも、柔軟に対応できる機動力、それを支えるこだわりの設備についてお伝えします。

中間処理って? 廃棄物を最終的に処分する前に行う、「減量化・安全化・再資源化」のための処理工程のこと

自社の強みと特徴 自社の中間処理場を持ち、解体から中間処理まで一貫して対応

当社最大の強みは、解体工事から収集運搬、そして中間処理に至るまで、すべてを一貫して自社で対応できる点にあります。実は、解体業者でありながら自社の中間処理場まで保有している企業は、県内でもあまり多くありません。建物を壊して終わりではなく、回収した廃棄物の適正な処理に至るまで、自社で責任を持って完結させられる体制が整っています。これこそが、他社には決して真似できない当社の圧倒的な強みです。

多種多様な重機・運搬車両を保有し、幅広い現場に対応

当社の強みは、豊富なバリエーションの重機と車両を保有し、それぞれを適材適所で使い分けている点にあります。**狭い場所や作業のしづらい現場への進入で活躍しているのが、多彩な運搬車両です**。

- ・吊り上げ作業が可能な3tユニック(小型クレーン付きトラック)…4台
- ・かさばる軽量物の運搬に適した2t深ダンプ…2台
- ・積み込み、荷下ろし、運搬作業などに優れた4tヒアブ(多関節クレーン付きトラック)…2台
- ・コンテナの脱着が可能な4tアームロール…1台
- ・吊り上げ作業可能な3.5tユニック(小型クレーン付きトラック)…1台
- ・大型アームロール…1台
- ・大型ダンプ…1台

これらを活用し、あらゆる現場からのご希望に対応できるようにしています! 一方、自社の中間処理場では、**用途に合わせたさまざまな重機が稼働しています**。

- ・小回りの利く3tクラスのミニショベル「PC30」…3台
- ・大掛かりな積み込み作業には、20tクラスの油圧ショベル「PC200」…1台
- ・狭所での取り回しにも優れた13tクラスの「PC138」…1台

解体工事をお考えのお客様へ

解体に関するお困りごとが生じた際に、「まずは西日本マックスに相談してみよう」と、頼りにされる存在でありたいと願っています。これからも、安全と安心を第一に考え、迅速なサービスを提供し続けてまいります。



家が建つまで

自由設計で描く、あなただけの理想の家

理想の住まいを形にするには、お客様との対話が欠かせません。
綿密なヒアリングと総合的なバランス力で、皆様の想いに寄り添う家づくりのプロセスに迫ります。



株式会社アイム・コラボレーション
営業部 新築戸建課

いわい りょう
岩井 亮さん

家づくりの流れ

お問い合わせからご契約まで

- 1 お問い合わせ・ヒアリング**
ホームページなどをご覧いただいた後、面談にて家づくりのきっかけやご希望の時期などを詳しく伺います。
- 2 資金計画の策定**
全体の総資金計画を一緒に考え、予算の枠組みを整理します。
- 3 土地のご提案・調査**
土地をお探しの方には最適な土地をご提案し、お持ちの方には現地の調査を行います。
- 4 お見積り提示**
費用、土地、建物の条件が揃った段階でお見積りをご提示し、ご納得いただければご契約となります。



ご契約からお引き渡しまで

- 5 詳細な打ち合わせ**
インテリアコーディネーターや設計スタッフが加わり、間取りなどの打ち合わせを進めます。回数制限は設けておらず、平均して10回前後。約3か月かけて綿密に行います。
- 6 工事開始**
内容にすべてご納得いただいてから施工に入ります。工期はおおよそ4～5か月です。
- 7 お引き渡し**
最初のお打ち合わせから完成まで、約1年が一つの目安となります。

どんな依頼が多いの？

土地探しも、お庭の設計も。 すべてを叶える自由設計

現在、最も多くいただいているのは新築のご依頼です。土地をお持ちでないお客様には土地探しからサポートし、お持ちの方にはその土地の特性を活かしたご提案を行っています。私たちは**完全自由設計の注文住宅**を手がけており、お客様それぞれの暮らし方や好みに合わせた、多種多様なご要望にもお応えできるのが特徴です。また、社内にはお庭専門の部署があるため、家づくりと同時進行でお庭のプランもご提案可能です。建物と外構を一社でトータルに考えることができるため、より統一感のある理想の住まいが実現します。なお、**外構のみのご依頼も承っております**。さらに、中古住宅やマンションのリフォーム、*収益物件の建築など、新築以外の幅広いニーズにも対応可能です。

*収益物件:家賃収入などの「利益を得る目的」で所有する不動産

ここが強みです！

安心のキッズスペースと、 すべてを満たすトータルバランス

当社の大きな強みは、ご家族連れに配慮した環境と「総合的なバランス力」です。事務所には約35畳の広いキッズスペースがあり、お子様が楽しく遊んでいる間に、大人は落ち着いて打ち合わせに集中できます。また、自由設計の強みを活かし、お客様それぞれのご要望に寄り添うため、「アイムの家といえばこれ」という決まった型をあえて設けていません。そのため間取りや設備、素材選びはもちろん、**和風からモダンまでお客様の好みに合わせた柔軟なデザインが可能です**。性能面やデザイン性に優れているのはもちろんのこと、コストパフォーマンスも含めた「トータルバランス」の高さが、他社には負けない当社ならではの強みだと考えております。

Message

家づくりは決めることも多く、悩まれる場面がたくさんあると思います。まずは当社にお越しいただき、皆様の抱えているお悩みやご要望をお聞かせください。
一人ひとりのお客様にしっかりと寄り添い、最適な住まいをご提案いたします。

お問い合わせは
こちらから！

